

Lecture 授業No.91 教科書P.148～

T.Q.「近世文化の二重人格とは何か？
またそれぞれの代表とは？」

向出 研司：石川県立寺井高等学校
地歴公民科教諭

直前予習 T. A. キーワード確認

教科書 P.149・150

T.Q. 「近世文化の二重人格とは何か？
またそれぞれの代表とは？」

1. ヴェルサイユ宮殿
2. バロック
3. ロココ
4. サンサーシ宮殿
5. 市民
6. レンブラント

クリックで全て



今日の授業ラインナップ。

1. 近世ヨーロッパの
バロック美術とロココ美術
2. 近世ヨーロッパの文学
3. 近世ヨーロッパの科学

6 近世ヨーロッパ文化

① 芸術...まだ宮廷文化+市民文化も

(1) 17C、バロック式...豪壮・華麗

画：フランドル 画派 ...ルーベンス ※1、ファン＝ダイク

スペイン画派...エル＝グレコ、ベラスケス ※2

オランダ画派...レンブラント「夜警」 ※3①②

建：ヴェルサイユ宮殿(仏) ...ルイ14世による ※4

音：バロック音楽 バッハ(独) ※5、ヘンデル(独)

(2) 18C、ロココ式...繊細・優美

画：ワトー(仏) ※6

建：サン＝ルイ宮殿(普) ...フリードリヒ2世(大王)による

(3) 英文学

17C：ピューリタン文学...ミルトン 『失樂園』

18C：国民文学...デフォー 『ロビンソン＝クルーソー』

(3) 英文学

17C:ピューリタン文学... **ミルトン**『失樂園』

18C:国民文学... **デフォー**『ロビンソン＝クルーソー』

——ここから

スウィフト『ガリヴァー旅行記』 ※9

(4) 17Cの仏文学...古典主義文学

悲: **コルネイユ**、**ラシーヌ** 喜: **モリエール** ※10

→18C、独で完成... **ゲーテ**『ファウスト』 ※11

② 学問 cf. 17・18Cの「科学革命」

天文: **ガリレイ**(16C、伊)と**ケプラー**(独)の地動説 ※12

物: **ニュートン**(英)の「万有引力の法則」 ※13

化: **ボイル**(英) __ 気体力学

医: **ジェンナー**(英) __ 種痘(ワクチン)法 ※14

最後のスライドはここまで！

T.Q.「近世文化の二重人格とは何か？ またそれぞれの代表とは？」教科書P.148～

※T. A. まとめスライドへ

ルーベンスの世界

※1



「ルーベンス像」

「王の画家にして
「画家の王」

と呼ばれ、諸外国
までその名声を轟
かせたバロック期を
代表する画家。

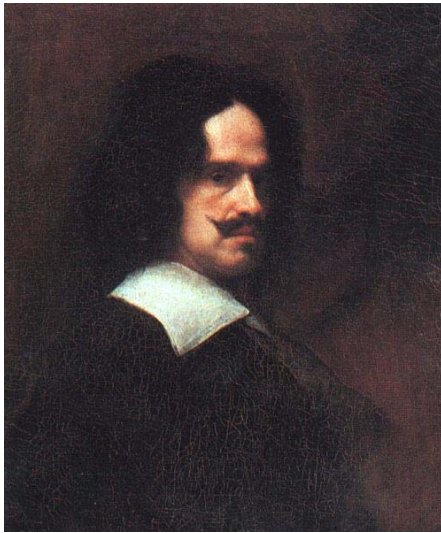


クリック:「キリスト降架」

磔刑に処され絶命したイエスの亡骸を降ろす《十字架降下》の主題。本作は『フランダースの犬』で画業に憧れていた主人公ネロの憧れの絵画としても知られている。**均整・調和を重視したルネサンス絵画と比較すると、まさに豪壮・華麗。**

ベラスケスの世界

※2



「ベラスケス自画像」

マネが「[画家の中の画家](#)」と呼んだベラスケスは、スペイン絵画の黄金時代であった17世紀を代表する巨匠。

クリック:「[ラス=メーナス\(女官たち\)](#)」

当時のスペイン王フェリペ4世の娘、皇女マルゲリータを中心に、数人の女官たちを描いた集団肖像画。絵画史上最大の傑作と呼ばれる。



レンブラントの世界①

※3①NEXT



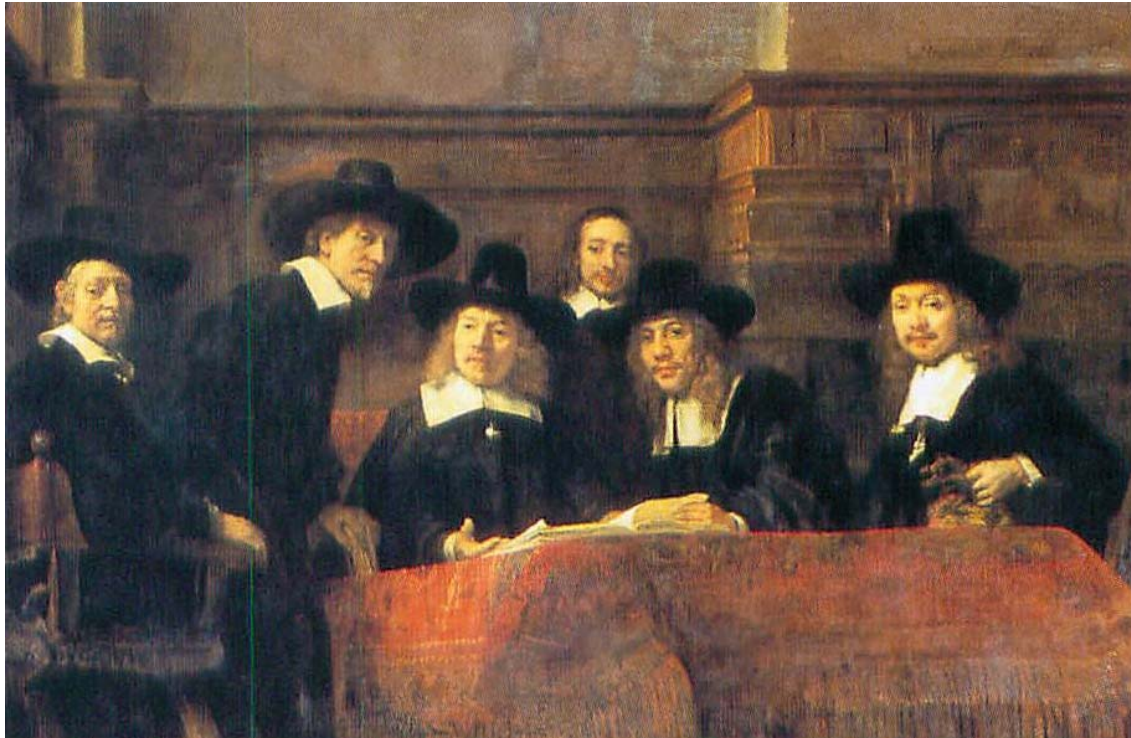
「レンブラント自画像」

作品の一点(ないし複数の点)に暗闇に鋭く差し込むような光線が当てられ、その部分を強調すると同時に暗闇の部分を逆に強調する手法が特徴である。そのため「**光の画家**」と呼ばれることもある。



クリック:「夜警」

この作品は組合からの依頼で描かれた作品だったが、登場人物の各人が平等に描かれておらず、物議をかもしたようである。**この作品の後、レンブラントへの注文が激減したという。**



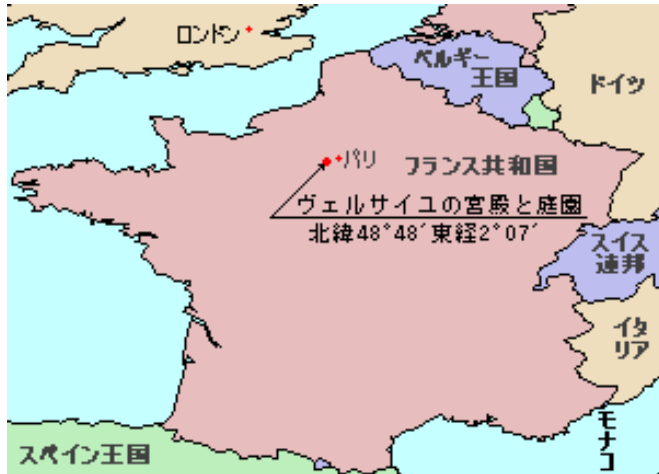
クリックで、
自信に満ちた、
オランダの商人(ビジネスマン)達

← レンブラント「布地組合の見本鑑査官」

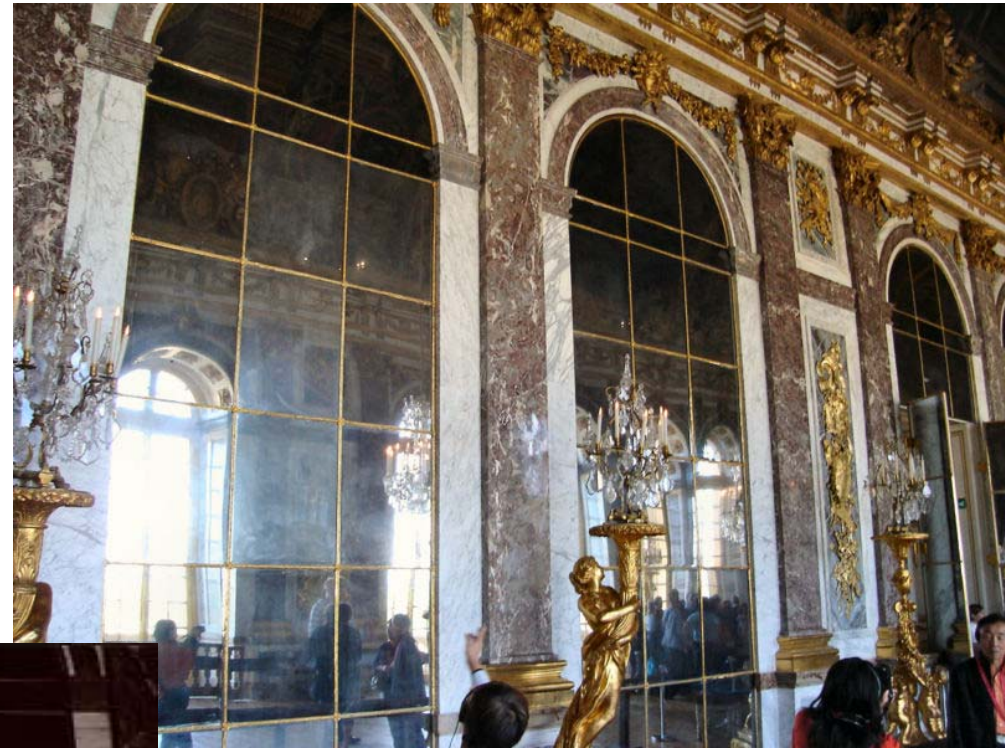
17世紀のオランダは、工業・商業・金融業の分野で他のヨーロッパ諸国に対し圧倒的優位を占め、近代世界システムの「覇権国家」となった。オランダでは特に造船業と毛織物工業が重要で、後者ではイギリスの毛織物を染色して完成品に仕上げていた。

ヴェルサイユ宮殿

※4



クリック①:ヴェルサイユ宮殿の位置



クリック②・③:「鏡の間」

豪壮・華麗なバロック式建築様式は内装。

注:外観は均衡・調和の古典主義建築様式。

バッハ (J.S.バッハ) の世界

※5



「バッハの肖像」

クリック:
サン=スーシ宮殿の
「音楽室」

ここで、バッハは
フリードリヒ大王
のために、
「音楽の献げ物」
を作曲した。
バッハの演奏した
オルガンがある。



↑ 無伴奏チェロ組曲前奏曲



ワトーの世界

※6



「ワトー(ヴァトー)像」

ロココ絵画のジャンルを確立。

繊細で優美な作風は時代の雰囲気をよく反映した絵画として、当時から高い人気を得た。



クリック:「シテール島への巡礼」

ロココの典雅さが最も表現された作品であると、ロダン、モネ、ルノワールなど多くの画家が賛辞を贈っている。



サン＝スーシ宮殿

クリック①: サン＝スーシ宮殿の位置
(ベルリン南西郊外の都市ポツダム)



クリック②: サン＝スーシ宮殿

「サン＝スーシ」とは、フランス語で「憂いなし」を意味し、漢訳して無憂宮とも表記する。

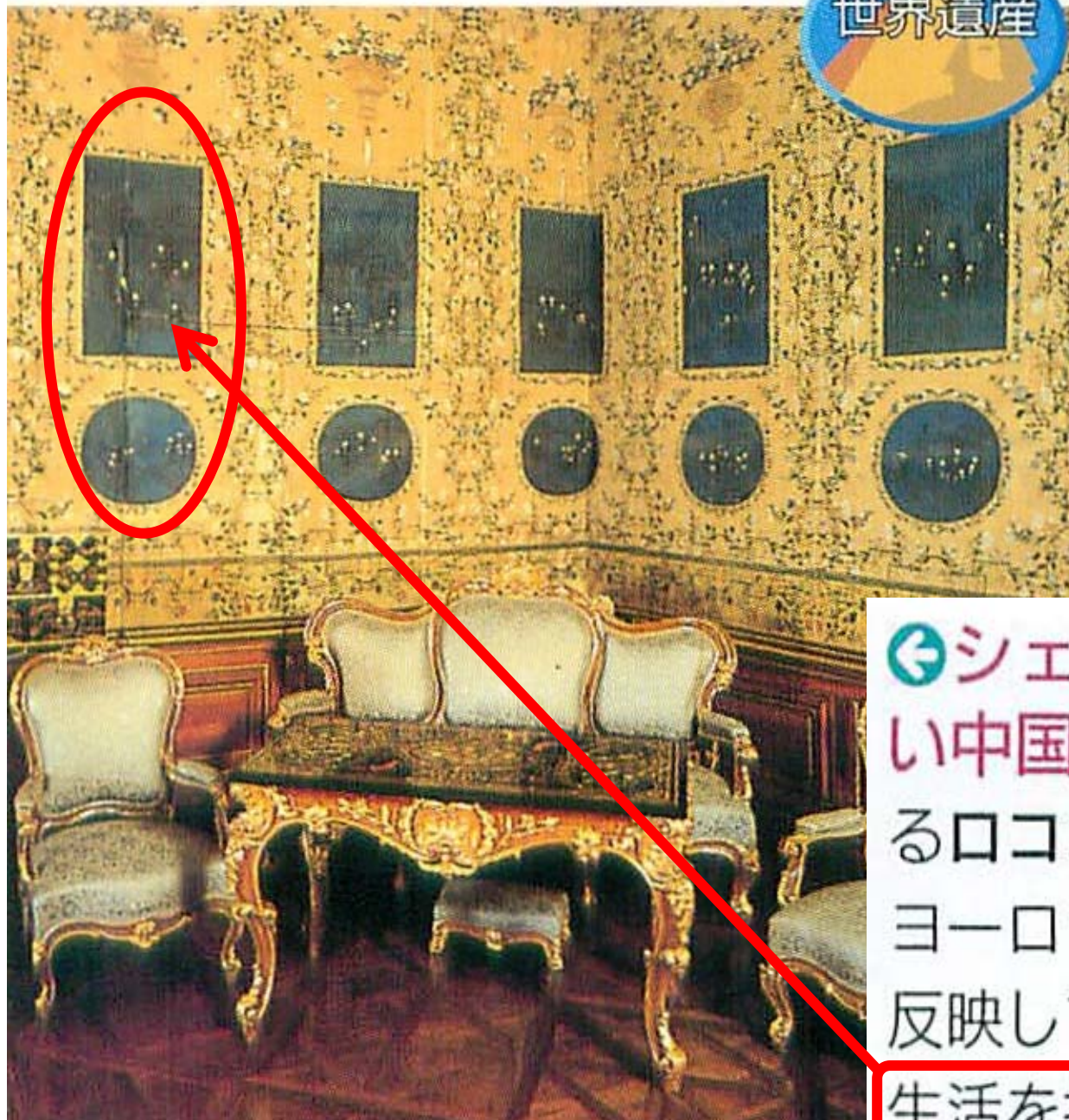
プロイセン王国時代の1745年から1747年にかけて、フリードリヒ2世(大王)の命によって建てられた。外観も内装も繊細・優美なロココ式で、バロック式以上に、華美。



シェーンブルン 宮殿

クリック：
近世ヨーロッパと
中国趣味

👉 シェーンブルン宮殿「青い中国の間」 ウィーンにあるロココ式の宮殿。18世紀のヨーロッパの中国趣味をよく反映している。**中国人の日常生活を描いた壁紙**が特徴。



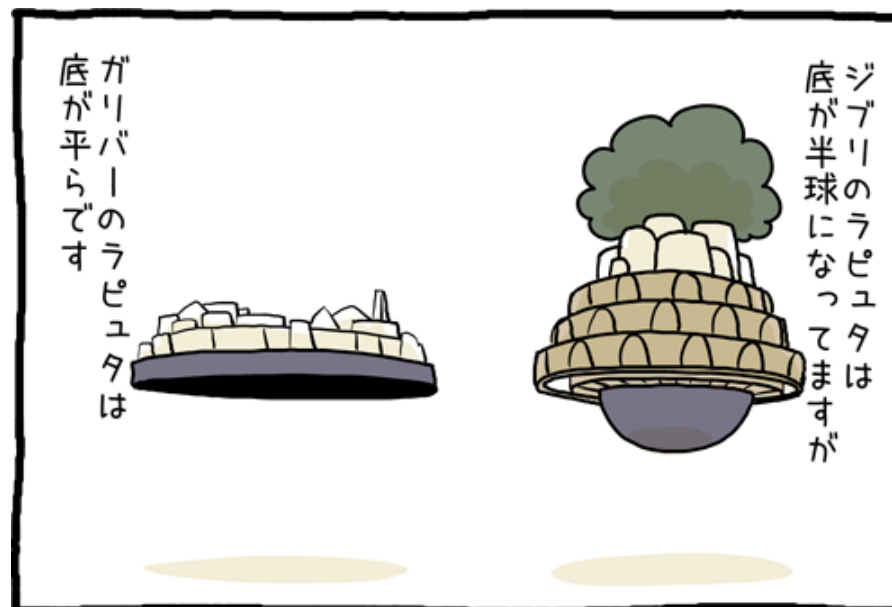
スウィフトと『ガリヴァー旅行記』の世界



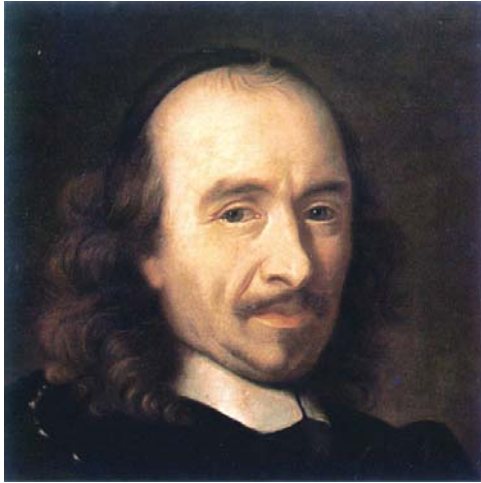
1667年11月30日 - 1745年10月19日)は、**英国系アイルランド人**の司祭、諷刺作家、随筆家、詩人、政治パンフレット作者。『ガリヴァー旅行記』で知られる。

スウィフトの肖像

クリック:ジブリアニメの傑作「天空の城 ラピュタ」
に登場するスウィフトと『ガリヴァー旅行記』



クリック①～③ **フランス古典主義文学の世界** ※10



① **コルネユ**の肖像



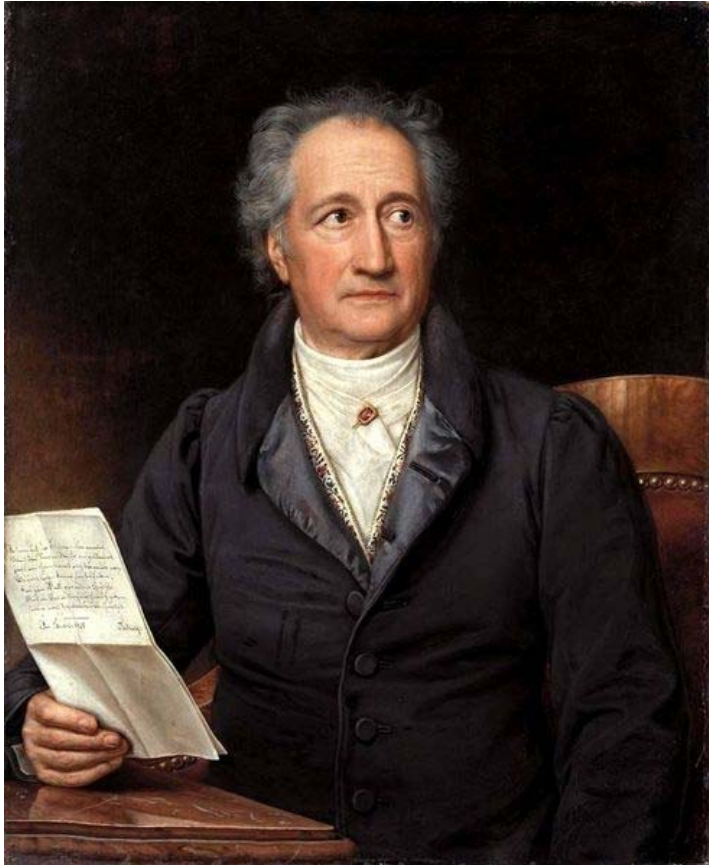
② **ラシーヌ**の肖像



③ **モリエール**の肖像
あの江守徹の芸名の由来！

ゲーテの世界

※11



クリック:ゲーテの肖像
(1828年、79歳)

ドイツの文豪で、詩人・小説家・劇作家。フランクフルトに生まれ、ライプチヒ、ストラスブールなどの大学に学んだのち「疾風怒濤（シュトルム＝ウント＝ドランク）」の芸術運動に参加。『若きウェルテルの悩み』で一躍名声を博し、詩、小説、戯曲などに数々の名作を生んだ。政治家としても活躍。かたわら自然科学も研究。代表作は『ファウスト』など。

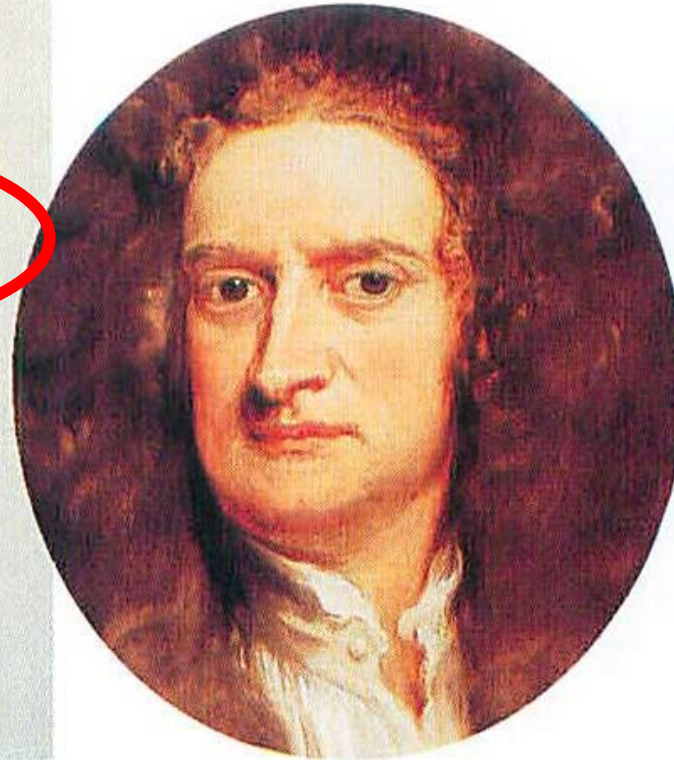
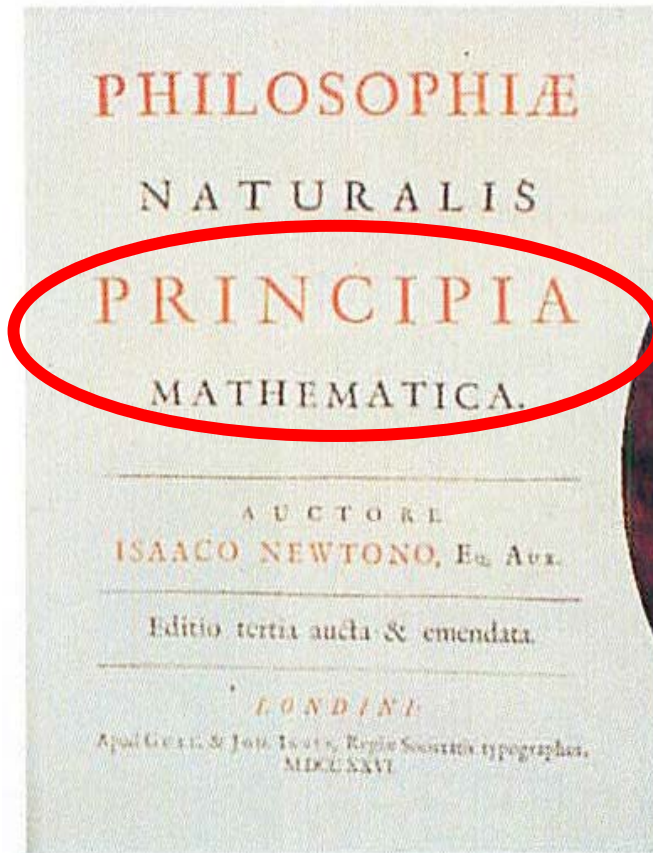
クリックで、**ケプラーの法則**

※12



ケプラー

ドイツの天文学者。天体の運行法則に関する「**ケプラーの法則**」を唱えたことでよく知られている。**理論的に天体の運動を解明**したという点において、**天体物理学者の先駆的存在**だといえる。数学者、自然哲学者、占星術師という顔ももつ。(ウィキペディアより)



クリックで、
ラテン語で
「原理」を意味する
プリンキピアへ

↑ニュートン(右)と『プリンキピア』の扉 ニュートンはイギリス東部の農村に生まれ、ケンブリッジ大学で学び、二項定理を発見した。その後万有引力を発見し、宇宙全体を貫く大系の構造を明らかにした。また、1687年に『プリンキピア(自然哲学の数学的原理)』を著し、近代科学の理論的方法を集大成した。

※14

ぎゅうとう
↓牛痘の接種 ジェンナーは天然痘予防
のためには、牛痘の接種が有効であることを発見し、8歳の少年に実際に接種してこれを証明した予防医学の先駆者だが、当初は「接種すると牛になる」という噂も流れた。



クリックで、

身体の一部が
牛の頭になる人

Movie Lecture 授業No.91

T.Q.「近世文化の二重人格とは何か？ またそれぞれの代表とは？」

近世ヨーロッパ文化には、ルネサンスから受け継ぐ宮廷文化と、市民社会が栄えるオランダやイギリス中心の市民文化という二面性をもっていた。宮廷文化としては、フランスにコルネイユ・ラシーヌ(悲劇)やモリエール(喜劇)に代表される古典主義戯曲文学が生まれた。また、市民文化では絵画でオランダに名作「夜警」で知られるレンブラントが現れ、イギリスでは『失樂園』のミルトンが代表のピューリタン文学や、『ロビンソン＝クルーソー』のデフォーと『ガリヴァー旅行記』のスイフトに代表される国民文学が生まれた。